

1 以下の漢文を読んで、次の問いに答えなさい。

子曰、<sup>①</sup>「<sup>②</sup>学<sup>③</sup>而<sup>④</sup>時<sup>⑤</sup>習<sup>⑥</sup>之<sup>⑦</sup>、不<sup>⑧</sup>亦<sup>⑨</sup>說<sup>⑩</sup>乎。」

有<sup>下</sup>朋<sup>上</sup>自<sup>二</sup>遠<sup>上</sup>方<sup>上</sup>来<sup>上</sup>、不<sup>二</sup>亦<sup>一</sup>樂<sup>上</sup>乎。

人<sup>レ</sup>不<sup>レ</sup>知<sup>ラ</sup>而<sup>レ</sup>不<sup>レ</sup>慍<sup>ミ</sup>、不<sup>二</sup>亦<sup>一</sup>君<sup>子</sup>乎。」

(1) 傍線部①「子」は、「論語」ではだれを指しているか、答えなさい。

(2) 傍線部①～⑥の意味を答えなさい。

(3) 傍線部A～Cを現代語に訳しなさい。

(4) 傍線部A「不亦＋乎」の意味（働き）を漢字二字で答えなさい。

(5) 傍線部(a)「而」のような、漢文中にはあるが読まない漢字を何というか。

2 以下の漢文を読んで、次の問いに答えなさい。

子曰、<sup>①</sup>「温<sup>②</sup>故<sup>③</sup>而<sup>④</sup>知<sup>⑤</sup>新<sup>⑥</sup>、可<sup>二</sup>以<sup>一</sup>為<sup>レ</sup>師<sup>上</sup>矣。」

(1) 傍線部①～③の意味を答えなさい。

(2) 傍線部Aから生まれた四字熟語を答えなさい。

(3) 傍線部Bを現代語に訳しなさい。

3 以下の漢文を読んで、次の問いに答えなさい。

子曰、<sup>①</sup>「学<sup>②</sup>而<sup>③</sup>不<sup>レ</sup>思<sup>④</sup>則<sup>⑤</sup>罔<sup>⑥</sup>思<sup>⑦</sup>而<sup>⑧</sup>不<sup>レ</sup>学<sup>⑨</sup>則<sup>⑩</sup>殆。」

(1) 傍線部①～④の意味を答えなさい。

(2) 傍線部A「＋則」の意味（働き）を漢字二字で答えなさい。

(3) この漢文での「子」の教えを簡潔にまとめなさい。

4 以下の漢文を読んで、次の問いに答えなさい。

子曰、<sup>①</sup>「知<sup>②</sup>之<sup>③</sup>者<sup>④</sup>、不<sup>レ</sup>如<sup>⑤</sup>好<sup>⑥</sup>之<sup>⑦</sup>者。」

好<sup>⑧</sup>之<sup>⑨</sup>者<sup>⑩</sup>、不<sup>レ</sup>如<sup>⑪</sup>樂<sup>⑫</sup>之<sup>⑬</sup>者。」

(1) 傍線部A「不如」の意味（働き）を漢字二字で答えなさい。

(2) 傍線部Aを現代語に訳しなさい。

(3) この漢文をすべて現代語訳しなさい。

(4) 「子」が最も評価している者を①～③から選びなさい。

(4)	(3)	(2)	(1)	大問 4
③	先生はおっしゃった。「これを知るものは、これを楽しむものには及ばない。これを好むものは、これを楽しむものには及ばない。」と。	これを知るものより、これを楽しむものの方がよい。 (これを知るものは、これを好むものには及ばない。)	比較	

(5)	(4)	(3)			(2)					(1)	大問 1
		C	B	A	⑥	⑤	④	③	②	①	
置き字	感嘆	人から認めてくれなくても不平不満を言わないのは、なんと徳の高い理想的な人格者ではないか。	人から認めてくれなくても	何とうれしいことではないか。	徳の高い理想的な人格者	不平不満を言う	復習して自分のものにする こと (復習して体得すること)	機会があるたびに	学問をして知識を得ること	先生	孔子

(3)	(2)	(1)				大問 3
		④	③	②	①	
「学ぶこと」と「思うこと」は両方とも大切なので、どちらとも行うべきである。	仮定	(独断に陥って) 危険である	物事をはっきりつかめないこと	よく考えて研究すること	広く先人の意見や知識に学ぶこと	

(3)	(2)	(1)			大問 2
		③	②	①	
師となる資格があるものだ。	温故知新	新しい意義や知識	過去の事柄や学説	重ねて習うこと。(重ねて研究すること。)	